

February.2026
Vol.29

SOKA YASHIO FIRE BUREAU

“より良い”を目指して。

～日々、訓練に励む消防士たち／消防隊 救助隊 救急隊～

日々訓練に励む消防士たち

消防士は24時間体制で勤務しており、常に災害に備えて準備をしています。消防士たちがどんな訓練をしているかご紹介します！！

消防隊

放水訓練



放水の方法等の消火戦術を学び、1分1秒でも早く消火する。

三連はしご操作訓練



隊員が上階に進入し、要救助者を速やかに救出する。

救助隊

ロープレスキュー訓練



高所での救助活動の技術で、強靭なロープやカラビナを使用して安全に救出する。

はしご車操作訓練



安全・確実・迅速にはしご操作をして、高所にいる要救助者を救出する。

救急隊

トリアージ訓練



多くの傷病者が発生している状況において、傷病の緊急度や重症度に応じて搬送優先度を決める。

静脈路確保訓練



静脈内に針を刺し、輸液や薬剤を投与するための経路を確保する医療行為です。

令和7年度9月末現在における財政状況

-歳入予算執行状況-

単位：円

項目名	予算額	収入済額	収入率
分担金及び負担金	4,338,298,000	2,169,157,000	50.0%
使用料及び手数料	2,520,000	1,897,430	75.3%
国庫支出金	1,281,000	0	0.0%
財産収入	4,550,000	0	0.0%
寄附金	1,000	0	0.0%
繰越金	738,205,000	916,718,600	124.2%
諸収入	2,118,000	1,989,807	93.9%
組合債	3,212,300,000	1,012,100,000	31.5%
歳入合計	8,299,273,000	4,101,862,837	49.4%

-歳出予算執行状況-

単位：円

項目名	予算額	支出済額	執行率
議会費	2,160,000	95,852	4.4%
総務費	43,391,000	24,635,656	56.8%
消防費	7,990,495,000	2,622,458,444	32.8%
公債費	253,227,000	116,315,035	45.9%
予備費	10,000,000	0	0.0%
歳出合計	8,299,273,000	2,763,504,987	33.3%

※歳入予算の収入率及び歳出予算の執行率は小数第2位を四捨五入しています。

緊急消防援助隊の活動を支える重要な任務！

八潮支援1号車



主に緊急消防援助隊として被災地に派遣された部隊の活動を支援するため、多くの資器材が積載されています。



8つのラックに資器材が収納されていて、取り出しやすくなっています。



簡易トイレ



バーナー



宿營テント

起震車



起震車は、地震を疑似体験することができ、大地震への心構えや対処法を学ぶことができます。体験できる地震は、再現地震（東日本大震災をはじめとする8種類の地震）や、震度2から震度7の震度階地震です。

地震への備え

身の安全

- 家具類の転倒・落下・移動防止対策をしておこう
- けがの防止対策をしておこう
- 家屋や塀の強度を確認しておこう

初期対応

- 火災発生の早期発見と防止対策をしておこう
- 消火の備えをしておこう
- 非常用品を備えておこう

確かな行動

- 家族で話し合っておこう
- 地域の危険性を把握しておこう
- 防災知識を身につけておこう
- 防災行動力を高めておこう

人事行政の運営等の状況を公表しています

地方公務員法第58条の2及び草加八潮消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例第6条に基づき、人事行政における公正性及び透明性を高めることを目的として、職員の任用、給与、勤務条件等の状況を公表しています。

内容は、草加八潮消防局及び各消防署（分署、ステーションを含む。）で閲覧できます。

草加八潮消防組合議会が開催されました

主な内容は、以下のとおりです。

◆令和7年第2回臨時会（10月15日）

条例2件、請負契約の締結1件（草加消防署（消防局機能含む）建設工事（建築工事）の変更契約）が審議され、いずれも原案可決となりました。

◆令和7年第2回定例会（11月19日）

決算1件（令和6年度）、予算1件（令和7年度補正予算第1号）、条例1件、規約1件（東埼玉消防指令業務共同運用協議会規約の変更）、監査委員の選任1件が審議され、決算の認定については継続審査、他の議案は原案可決、同意となりました。

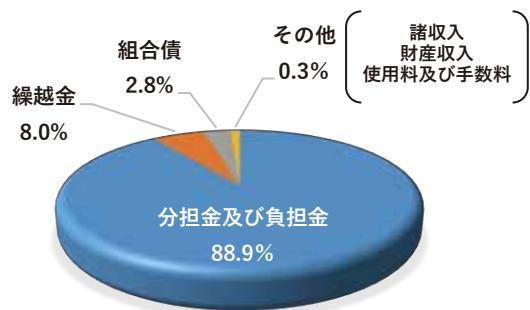
令和6年度 決算概要

令和6年度草加八潮消防組合一般会計の決算状況は、歳入総額51億220万1,012円、歳出総額41億8,548万2,412円で、歳入歳出差引残額は9億1,671万8,600円となっています。

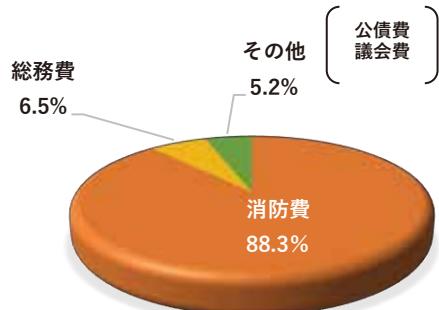
～令和6年度の主な事業～

◇消防車両等の更新（3台）	7,540万円
◇草加市消防団及び八潮市消防団の消防ポンプ自動車の更新（各1台）	4,661万円
◇防火水槽解体工事（草加市内及び八潮市内 各1件）	3,182万円
◇高機能消防指令システム保守点検委託	2,788万円

歳入決算額 51 億 220 万 1,012 円



歳出決算額 41 億 8,548 万 2,412 円



歳入

分担金及び負担金 (45億3,763万3,000円)	… 組合を構成する2市からの負担金
使用料及び手数料 (268万6,784円)	… 危険物関係許可等手数料、行政財産使用料など
財産収入 (416万8,582円)	… 自動販売機設置場所貸借料
繰越金 (4億840万5,948円)	… 前年度の繰越金
諸収入 (500万6,698円)	… 救急業務の受託事業収入、雑入など
組合債 (1億4,430万円)	… 車両更新、施設整備の借入金

歳出

議会費 (54万2,798円)	… 組合議会の運営費用
総務費 (2億7,213万8,107円)	… 組合全体の事務管理費用
消防費 (36億9,752万2,059円)	… 消防業務、消防車両、消防施設に係る費用（人件費含む）
公債費 (2億1,527万9,448円)	… 地方債の償還元金及び償還利子

構成市からの負担金内訳

草加市	34億 862万 8,000円
八潮市	11億 2,900万 5,000円

令和8年草加市消防団始式

令和8年1月18日（日）に草加市文化会館で、「令和8年草加市消防団始式」が執り行われ、全分団が集結し、地域防災の要として、市民を守るという決意を新たに誓いました。

また、山川百合子管理者（草加市長）から式辞が述べられました。



式辞の様子



新入団員の紹介